

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1) (表 1) などと文中に記載し、右ページに (写真 1) (表 1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

エントリー学校名：

愛知県 名古屋市立八王子中学校

活動名：

考えを深めるみんなの学校

学習し続ける意識を高める教育活動

解決すべき課題：本校の生徒は、ある程度の知識・技能をもっているが、活用しようとする意欲があまり高くないため、学びを深めることの意義や楽しさを実感できていない。地域・保護者は協力的であり、よい学習環境がとられているため、将来に生かせる学力の向上に意識を高めてほしい。教職員の力量も高いが、まだ上手く連携できていないところが見られるため、みんなで学校の意識改革や業務改善ができるとうい。

目標・方針：上記の課題を解決するためには、自分たちがもっている知識や技能をもとに、お互いの考えを深め合い、学習をし続ける意識を高めていくことが必要である。そのため、以下の 4 点に重点を置くことにした。

- ① 学習への主体性を高める対話的な授業づくり
- ② 他者との関わりから学びを続ける授業改善
- ③ 「ほんもの体験事業」の実施
- ④ 地域や保護者、教職員が生徒と共に学ぶ機会の設定

活動内容：① 学習への主体性を高める授業づくり…基礎的基本的な知識や技能が定着でき、学びを継続していけるような「問い」を設定できる対話的な授業づくりを行った。また、自分たちの住む地域に当事者意識をもち、生徒自身がよりよいまちづくりをしていくために、地域素材を活用した総合的な学習の時間を実施した。② 他者との関わりから学びを続ける授業改善…授業や学校の教育活動の中に対話的なグループ活動を意識的に導入し、お互いの考えを大切にしながら、深めていけるようにした。③ 「ほんもの体験事業」の実施…様々な分野のプロを学校に招き、体験をすることで、学習をし続ける意欲や感性を高めた。④ 地域や保護者、教職員が共に学ぶ機会の設定…学校公開日や公開授業を設定し、生徒とともに大人も学ぶ機会をつかった。

活動の成果：知識や技能を身に付けて、新たな問いや課題を解決していく授業を行うことで、生徒は興味や関心を高めて主体的に学びを続けることができた。また、問いや課題が明確になることで、自然と対話が始まり(写真 1・2)、相手の考えを聞きながら、自分の考えを深めることができた(グラフ 1①②)。総合的な学習の時間では、生徒会が主体となって「まちづくりプロジェクト」を企画や運営し、自分たちの住む地域のことを調べ、地域かるた「いろはちおうじ」を制作した(写真 3～5)。かるた制作を通して、地域や保護者の方々と対話や協力し、自分たちの住むまちに対する当事者意識を高めることができた(図 1)。また、ほんもの体験事業として、愛知県芸術劇場でのオペラ鑑賞や三重奏団を学校に招いてスクールコンサートを行った(写真 6・7)。芸術分野のプロの演技や演奏を直接体験することで、生徒だけではなく保護者の方々の感性を高めることができた(図 2)。さらに、総合的な学習の時間や全校一斉道徳(写真 8)などを公開授業とし、みんなで学ぶ機会をつかった。その結果、自分たちの思いを生かして、学ぶことができる教育活動とすることができた(グラフ 1 ③)。

アピールポイント (アイデアや工夫)：

- ・学びを継続していけるような「問い」を設定する対話的な授業づくり
- ・自分たちの住む地域に当事者意識をもつための地域素材を活用した「まちづくりプロジェクト」
- ・学習をし続ける意欲や感性を高めるための「ほんもの体験授業」
- ・生徒と地域や保護者、教職員が共に学ぶ公開授業の設定

＜写真、図表添付欄＞

写真 1 学習への主体性を高める社会科授業



写真 2 学習への主体性を高める保健体育科授業

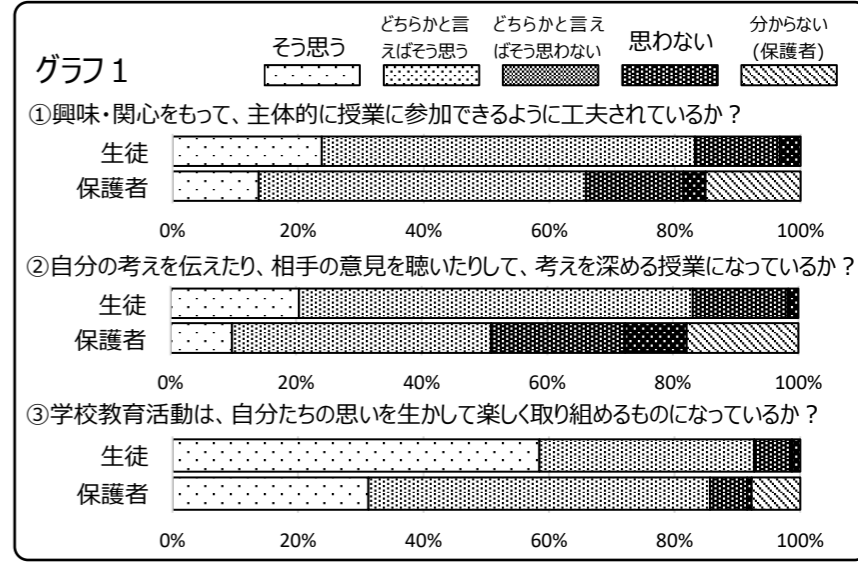


写真 3 まちづくりプロジェクト企画の様子



写真 4 地域かるた「いろはちおうじ」試作体験会



写真 5 地域かるた「いろはちおうじ」



図 1 まちづくりプロジェクトを終えて (感想)

・とても楽しく一緒に行った地域の人とも話げできたのでよい交流になった。新たに知ることができた場所に行ってみようと思った。(中学生)
 ・自分たちの地域のことを地域の方々や他学年の人と一緒に考えることができてよかった。普段、お世話になっている地域のことを学ぶことはあまりないので貴重な機会になった。(中学生)
 ・住んで 15 年になりますが、まだまだ知らない名所がたくさんありました。今度、お散歩がてら行ってみようと思いました。(地域の方)
 ・百人一首風にして考えてあると感心しました。見知ってはいても、本当は知らないこともあるので掘り下げると楽しいと思います。(保護者)

写真 6 ほんもの体験事業「オペラ鑑賞」の様子



写真 7 ほんもの体験事業「スクールコンサート」の様子



写真 8 公開授業「全校一斉道徳」



図 2 ほんもの体験事業の感想

【オペラ鑑賞】
 ・はじめてオペラを観て驚いたことは、セリフが全て歌で、表情とか声の質、強弱で役柄を表していた所です。マイクもないのに声量があり、しかも、プレていなく美しいハーモニーを出していて、すばらしいと思いました。(中学生)
 【スクールコンサート】
 ・このような機会は、一生に一度あるかないかの貴重なもので、曲のメリハリや柔らかさなどの表現が絶妙で、さすがプロと思った。また、1 番前の近くで聞くことができ、とても新鮮だった。知らない曲、知っている曲様々あり、とても楽しく聞くことができた。(中学生)
 ・最高の演奏だったと思います。音楽に国境がないことも含めて、極上のアンサンブルでした。地域の中学校でこうした催しがあることを誇らしく思います。(保護者)